



平成29年12月25日

練馬区立大泉学園小学校

校長 小池 智彦



年の暮れを迎え、今年も残りわずかとなりました。まもなく、新年がやってきます。お掃除やお正月の準備など慌ただしい日が続きますが、早ね、早おき、朝ごはんを心がけ、元気に冬休みを過ごしましょう。

おせち料理の意味を知ろう

おせち料理とは、もともと五節句などの節目に、神様にお供えした料理のことをいいました。本来は五節句の時につくられていましたが、今では、正月のみにつくられるようになりました。おせち料理に入っている黒豆は、まめに暮らせるように、数の子は子孫繁栄、田づくりは五穀豊穰、たたきごぼうは豊年と息災、えびは長寿などの願いが込められています



1月は全国学校給食週間があります



学校給食は、戦争のために中断されていましたが、戦後の食糧難により児童の栄養状態が悪化したことから、その必要性が叫ばれるようになり、再開することになりました。

まず試験的に、昭和21年12月24日に、三都県（東京、神奈川、千葉）で実施することになり、同日に東京都内の小学校でララ（アメリカの宗教団体等からなるアジア救援公認団体）からの給食用物資の贈呈式が行われました。その日を学校給食感謝の日と定めていましたが、その後、冬期休業と重ならない1月24日から30日までの間を「学校給食週間」としました。

学校給食の歴史

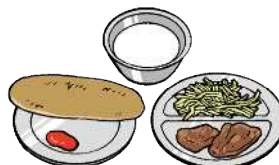
日本の学校給食は、山形県の私立忠愛小学校においてお弁当を持ってこられない子供たちに提供されたことが始まりとされています。学校給食の献立の移りかわりを見てください。

明治22年



おにぎり 塩ざけ 菜の漬物
（日本の学校給食の始まり）

昭和27年



コッパン ミルク（脱脂粉乳）ジャム
鯨肉の竜田揚げ せんきゃべツ

昭和40年



ソフトめんのカレーあんかけ 牛乳
甘酢あえ 果物（黄桃） チーズ

現在の給食



地場産物を活用したさまざまな献立がつくられています。

学校給食週間の給食は「むかしの給食」をテーマにしています。普段、何気なく食べている学校給食について改めて知るとよい機会にしましょう。

11月生乳産地実績

千葉県、岩手県、宮城県、青森県、秋田県、北海道

予定であった群馬県の実績はありませんでした。

1月生乳産地予定

千葉県、群馬県、岩手県、宮城県、青森県、秋田県、北海道

学校給食費の徴収にご協力よろしくお願ひします。1月の引き落とし日は1月25日(木)です。